別紙２

審査項目一覧（提案要求事項）

2025年日本国際博覧会『食と暮らしの未来ウィーク』におけるスマート農業技術の情報発信のためのスマート農業技術展示事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 審査項目 | 審査の観点 | 企画提案書頁番号 |
| １．技術の内容 | ・本技術が、農業における主要課題の解決に向けて大きく貢献することが期待されるものであるか | （以下、本項目に特に対応する記載がある場合には該当頁を記載） |
| ２．技術内容の新規性、創意工夫または独自性 | ・本技術が、国内または世界的に見て他社では市販やサービス提供が行われておらず、新しい技術であるか  ・本技術が、自社が有する独自技術を活用した、現時点では他社には開発困難な技術であるか  ・本技術が、創意工夫がされたものであるか |  |
| ３．技術の実用性 | ・本技術が、農業の生産現場においても農業者に受け入れられやすく、実用性の高い技術であるか  ・本技術が開発中のものである場合、開発が完了した際には生産現場で受け入れられやすいと想定されるものであるか |  |
| ４．スマート農業技術の周知効果 | ・本技術及びその展示イメージが、スマート農業技術の代表例として万博で展示するものに適した技術（例：視認性がありわかりやすい技術）であるか  ・本技術が、農業現場に馴染みのない幅広い年代・国籍の人々に、スマート農業技術の内容や技術の進展が伝わりやすいものであるか |  |
| ５．事業実施の確実性 | ・展示内容、事業実施体制、スケジュール、経営状況、経費の支出計画等に鑑みて、確実に万博への技術展示を実施できるものであるか |  |